

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月3日

上場会社名 **南総通運株式会社**

上場取引所 JQ

コード番号 9034

URL <http://www.nanso.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 隆則

TEL (0475) 54-3581

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理部長 (氏名) 中嶋 清

四半期報告書提出予定日 平成21年8月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績 (平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	2,975	(△16.5)	337	(△13.4)	310	(△14.1)
21年3月期第1四半期	3,562	(—)	390	(—)	361	(—)

	四半期純利益		1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
22年3月期第1四半期	182	(△12.6)	36	61	—	—
21年3月期第1四半期	208	(—)	41	86	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭
22年3月期第1四半期	26,017	11,618	11,618	44.7	2,328	07	
21年3月期	26,052	11,459	11,459	44.0	2,296	28	

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 11,617百万円 21年3月期 11,459百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	— —	— —	— —	10 00	10 00
22年3月期	— —	— —	— —	— —	— —
22年3月期 (予想)	— —	— —	— —	10 00	10 00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有 ・ (無)

3. 平成22年3月期の連結業績予想 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期連結累計 期	6,273	(△11.6)	635	(△15.1)	582	(△13.6)	336	(△13.1)	67	42
通期	11,630	(△13.1)	1,118	(△15.2)	988	(△15.0)	569	(△10.6)	114	6

(注) 連結業績予想値の当四半期における修正の有無 有 ・ (無)

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 有 ・ (無)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 (有) ・ 無

(注) 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

①会計基準等の改正に伴う変更 (有) ・ 無

② ①以外の変更 有 ・ (無)

(注) 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

①期末発行済株式数（自己株式を含む） 22年3月期第1四半期 5,000,000株 21年3月期 5,000,000株

②期末自己株式数 22年3月期第1四半期 9,612株 21年3月期 9,612株

③期中平均株式数（四半期連結累計期間）22年3月期第1四半期 4,990,388株 21年3月期第1四半期 4,991,628株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国の経済は、前期からの世界同時不況による金融機関等の経営状態悪化、株価低迷と円高の進行、原材料価格の高止まりなどによる急速な企業収益の悪化により、実体経済が深刻な打撃を受けております。また、製造業を中心とした生産調整や雇用削減の流れに歯止めがかからず、経済の先行き不安から民間設備投資や個人消費も低迷し、依然として景気の先行き不透明感を払拭できない状態で推移しました。

物流業界におきましては、このような経済状況の低迷を背景に、国際貨物輸送量は低調に推移し、景気悪化による企業の生産調整や設備投資及び個人消費の落ち込みなどから、国内貨物輸送量は引続き大幅な減少傾向となりました。また、原油価格は再上昇の動きを見せつつあり、原材料価格は高止まり傾向で輸送コスト高が続き、激化する企業間競争や顧客のコスト削減による低運賃・低価格化とあいまって、引続き厳しい環境でありました。

このような経営環境の下で当社グループは、お客様の立場に立ったより良い物流サービスを提案、提供し、既存顧客との取引拡大と新規顧客の開拓を積極的に推進するとともに、コスト削減のため輸送の効率化と経費節減にも積極的に取り組んでまいりました。

しかしながら、景気低迷による既存顧客の物流量減少が大きく影響し、当第1四半期連結累計期間の営業収入は29億7千5百万円（前年同期比16.5%減）、不動産稼働率の低下等から営業利益は3億3千7百万円（前年同期比13.4%減）、経常利益は3億1千万円（前年同期比14.1%減）、四半期純利益は1億8千2百万円（前年同期比12.6%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.3%増加し、4,052百万円となりました。これは、受取手形及び営業未収金が53百万円増加したことなどによります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.4%減少し、21,964百万円となりました。これは有形固定資産が99百万円減少したことが要因であり、資産減価償却によるものであります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて34百万円減少し26,017百万円になりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1.0%増加し、5,635百万円となりました。これは、未払法人税等が187百万円減少した一方で、その他流動負債が254百万円増加したことなどによります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて2.8%減少し、8,763百万円となりました。これは長期借入金が262百万円減少したことが要因であり、返済による減少であります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて193百万円減少し14,399百万円になりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.4%増加し、11,618百万円となりました。これは、主に利益剰余金が132百万円増加したことなどによります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績は、ほぼ予想どおり推移しており、その他に財政状況及び経営成績に重要な影響を与えた事象もないため、平成21年5月15日発表の通期連結業績予想について変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

① 固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得等の見積りを考慮した予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法によっております。

②法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測などを利用する方法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法の変更

・完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を当第1四半期連結会計期間より適用し、当第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

これにより、損益に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

科 目	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)		前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%
I 流動資産				
1. 現金及び預金	2,461,876		2,459,228	
2. 受取手形	1,382,899		1,329,244	
3. 及び営業未収金	214,387		221,414	
その他の	△6,394		△7,195	
貸倒引当金				
流動資産合計	4,052,768	15.6	4,002,692	15.4
II 固定資産				
1. 有形固定資産				
(1) 建物及び構築物	7,385,417		7,433,360	
(2) 土地	13,143,857		13,143,253	
(3) その他	468,785		520,561	
有形固定資産合計	20,998,060	80.7	21,097,175	81.0
2. 無形固定資産	145,509	0.6	153,425	0.6
3. 投資その他の資産				
(1) 投資有価証券	209,430		165,919	
(2) 繰延税金資産	430,975		453,598	
(3) その他	216,531		228,526	
貸倒引当金	△35,715		△48,795	
投資その他の資産合計	821,222	3.1	799,249	3.0
固定資産合計	21,964,792	84.4	22,049,849	84.6
資産合計	26,017,560	100.0	26,052,542	100.0

(単位 : 千円)

科 目	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)		前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)		%		%
I 流動負債				
1. 支払手形及び営業未払金	439,275		454,999	
2. 短期借入金	2,965,870		2,839,840	
3. 一年内返済予定 長期借入金	966,037		962,838	
4. 未払法人税等	158,409		345,761	
5. 賞与引当金	70,698		178,746	
6. 役員賞与引当金	4,787		21,800	
7. その他	1,030,464		776,409	
流動負債合計	5,635,541	21.7	5,580,395	21.4
II 固定負債				
1. 長期借入金	7,287,493		7,549,616	
2. 退職給付引当金	363,503		352,870	
3. 役員退職慰労引当金	206,345		208,184	
4. その他	906,620		902,022	
固定負債合計	8,763,961	33.7	9,012,693	34.6
負債合計	14,399,503	55.4	14,593,089	56.0
(純資産の部)				
I 株主資本				
1. 資本金	538,500	2.1	538,500	2.1
2. 資本剰余金	497,585	1.9	497,585	1.9
3. 利益剰余金	10,553,949	40.6	10,421,176	40.0
4. 自己株式	△8,138	△0.0	△8,138	△0.0
株主資本合計	11,581,897	44.5	11,449,124	44.0
II 評価・換算差額等				
1. その他有価証券評価差額金	36,052	0.1	10,219	0.0
評価・換算差額等合計	36,052	0.1	10,219	0.0
III 少数株主持分	107	0.0	109	0.0
純資産合計	11,618,056	44.6	11,459,452	44.0
負債純資産合計	26,017,560	100.0	26,052,542	100.0

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

科 目	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%
I 営業収入	3,562,187	100.0	2,975,648	100.0
II 営業支出	3,015,001	84.6	2,486,384	83.6
営業総利益	547,186	15.4	489,264	16.4
III 一般管理費				
1. 役員報酬及び給与諸手当	64,584		71,958	
2. 賞与引当金繰入額	10,310		4,680	
3. 役員賞与引当金繰入額	5,560		4,787	
4. 役員退職慰労引当金繰入額	5,934		6,360	
5. 貸倒引当金繰入額	8,165		—	
6. その他	62,533		63,814	
営業利益	157,087	4.4	151,601	5.1
IV 営業外収益	390,098	11.0	337,663	11.3
1. 受取利息	986		906	
2. 保険配当金等	4,986		1,382	
3. 受取助成金	18,777		15,692	
4. その他	4,027		2,448	
営業外費用	28,777	0.8	20,430	0.7
1. 支払利息	57,797		47,759	
経常利益	57,797	1.7	47,759	1.6
VI 特別利益	361,078	10.1	310,333	10.4
1. 貸倒引当金戻入益	20		940	
特別損失	20	0.0	940	0.0
1. 貸倒引当金繰入額	—		20	
2. 固定資産除売却損	295		—	
3. 投資有価証券評価損	1,515		—	
4. ゴルフ会員権評価損	—		100	
税金等調整前 四半期純利益	1,810	0.0	120	0.0
法人税、住民税 及び事業税等調整額	359,288	10.1	311,154	10.4
法人税等合計	209,711	5.9	148,040	5.0
少数株主利益	△59,433	△1.7	△19,562	△0.7
四半期純利益	150,278	4.2	128,477	4.3
	63	0.0	0	0.0
	208,946	5.9	182,676	6.1

（3）継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動のあった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

該当事項はありません。